

(別紙5)

補助事業番号 26-2-003
補助事業名 平成26年度 こどもが幸せに暮らせる社会を創る活動 補助事業
補助事業者名 認定特定非営利活動法人チャイルドライン支援センター

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

子どもの声を聴く「チャイルドライン」には多くの子ども達の声が寄せられる。

そういった子どもの声の蓄積から子ども達を取り巻く社会課題を明確にして社会に発信し、政策提言に繋げるため、子どもの声を分析する。また東日本大震災とそれに伴う東京電力福島第一原発に関して寄せられた子ども達の声から、災害時に子ども達に何が起こっていたか、子ども達へどのような影響を及ぼしたか、について明らかにする報告書を纏める。

その基盤となるのが子どもの声を聴く力であり、その力を維持・向上するための研修や、背景として必要な組織運営強化のためチャイルドライン実施団体間の連携を強める会議を行う。

(2) 実施内容

① 子どものいじめ・自殺防止啓発提言事業

子どもの声の分析に関しては、全国を7エリアに分けて、それぞれのエリアから選出された代表委員と理事4名によるプロジェクトを立ち上げ、子ども達を取り巻く社会課題に関する仮説立てや、分析により課題を裏付ける電話データについて検討し、その報告を全国運営者会議で行った(下の写真)。被災地からの電話の分析では、被災地のチャイルドライン実施団体から選出された委員主体で、震災後被災地で起こっていたことと、子ども達の声を関連付けて報告書に纏めた。

○全国運営者会議の開催 (<http://www.voluntary.jp/weblog/myblog/1252/3980588#3980588>)



(別紙5)

② 子どものいじめ、自殺早期発見強化研修事業

○全国研修の開催 (<http://www.voluntary.jp/weblog/myblog/1252/3980587#3980587>)



〔子どもの意見に耳を傾けるチャイルドライン関係者〕

○エリア会議の開催

(北関東・信越エリア : <http://www.voluntary.jp/weblog/myblog/1252/3974120#3974120>)

(北海道・東北エリア : <http://www.voluntary.jp/weblog/myblog/1252/3977623#3977623>)

(北陸・近畿エリア : <http://www.voluntary.jp/weblog/myblog/1252/3977625#3977625>)

(東海エリア : <http://www.voluntary.jp/weblog/myblog/1252/3977644#3977644>)

(南関東エリア : <http://www.voluntary.jp/weblog/myblog/1252/3977649#3977649>)

(中国・四国エリア : <http://www.voluntary.jp/weblog/myblog/1252/3977677#3977677>)

(九州・沖縄エリア : <http://www.voluntary.jp/weblog/myblog/1252/3977678#3977678>)

○研修担当者会議の開催 (: <http://www.voluntary.jp/weblog/myblog/1252/3980588#3980588>)

2 予想される事業実施効果

研修事業によりチャイルドライン実施団体の組織運営強化と子どもの声を聴く力の向上を図ることで、蓄積される子ども達の声から分析して抽出する「子ども達を取り巻く社会課題」を明確で精度の高いものとする事ができる。また、被災地からの電話の分析で、災害時の子ども達の状況を明確にすることにより、災害時の子ども達への対応や平時からの備えを提示することができる。

(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 認定特定非営利活動法人チャイルドライン支援センター
(ニンテイトクテイヒエイリカツドウホウジンチャイルドラインシエン
センター)

住 所 : 〒162-0065
東京都新宿区住吉町8-5 曙橋コーポ2階

代 表 者 : 代表理事 神 仁 (ダイヒョウリジ ジン ヒトシ)

担 当 部 署 : 事務局 (ジムキョク)

担 当 者 名 : 事務局員 千葉 洋子 (ジムキョクイン チバ ヒロコ)

電 話 番 号 : 03-5312-1886

F A X : 03-5312-1887

E - m a i l : info@childline.or.jp

U R L : <http://www.childline.or.jp/supporter/index.html>